

島津哲也から皆さんへ

熊本市議会議員



田尻さんから
バトンを
引き継ぎました。

ごあいさつ



過ぎ行く春が惜しまれる頃になりましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

今年に入った早々に新型コロナウイルス感染症の変異株オミクロンが流行し、あっという間に全国各地で感染者が増加いたしました。熊本でも2か月間のまん延防止重点措置が適用されるなど、息苦しい生活を送っていましたが、ここ最近では少しずつではありますが、新規感染者が減少している状況です。

また、国外では2月末からロシアがウクライナへ軍事侵攻を行っており、子供やお年寄りなど沢山の方々が戦争の犠牲者になっている報道を見ると非常に心が痛み、改めて平和が一番大切であることを実感しております。

新型コロナウイルス感染症と共存する暮らしも2年が経過し、今後も完全に収束することはないと予想されます。引き続き感染予防対策をとりながら、普段の生活や経済の回

復などを少しずつでも取り戻していかなければならないと考えます。

私の活動も3密回避といったコロナ禍での対応になるかと思いますが、出来るだけ皆さまのところに足を運び、ご意見やご要望を聞かせていただきながら、本市および地域の発展のために少しでも貢献できるよう努めていく所存でございます。

これからも引続きのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

環境水道委員会報告

定例議会では市長および執行部から提案された議案や予算について審議されます。なかでも第1回定例議会では年度当初の議案や予算が提案されることから、関連のある常任委員会・分科会にて審議されます。

私が所属する環境水道委員会で審議した内容をいくつか紹介いたします。

① 上下水道事業の信頼性向上にむけた取組み(予算額：2,500千円・拡充)

●SDGs取組みの推進

熊本の水ブランディング事業(サーモス株式会社との連携協定締結)
市民へマイボトル利用・地下水保全取組みへの参画推進
令和3年度は無印良品との連携協定締結済み。
更なる熊本の水をアピールしていくことを期待。

② 公用車EV化環境整備事業(予算額：42,700千円・新規)

●区役所への電気自動車導入及び充電設備の整備

2050年温室効果ガス排出実質ゼロに向けた率先行動
5区役所へ2台ずつ配置。充電設備は中央区役所を除く4区役所
災害時の蓄電池としても活用できることから期待。

③ 環境美化推進経費(予算額：58,000千円・拡充)

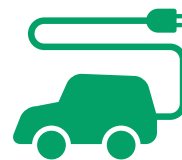
●ごみステーション管理支援補助金制度の拡充

自治会を中心としたごみステーション方式を採用している。
市民と行政の役割分担と連携により取り組んでいるが、自治会の負担が大きい。
補助金の引き上げや運用の改定により負担軽減につなげていく。

※番外編【農水局】鳥獣被害対策事業(予算額：18,400千円・拡充)

有害鳥獣捕獲報償金は国費支給ですが、市費で3千円/頭増額。
(例：イノシシ成獣 7千円/頭⇒1万円/頭、幼獣 千円/頭⇒4千円/頭)
地域駆除隊の活動補助(年間：8万円⇒10万円、2万円増額)

地域の課題を一般質問したこと、地域駆除隊の活動を評価いただいたことは非常に嬉しく思っております。



SNS登録者大募集

☆島津てつやの日々の活動をSNSにて随時配信中です！
☆多くの方々に私の活動を是非見て頂ければ願っておりますので、
以下のQRにて登録をお願い致します。
とても簡単に友達登録できますよ。



インスタグラム



フェイスブック



LINEタイムライン

市政に関するご意見やご相談、
また地域のご要望など、
お気軽にどうぞ！

熊本市議会議員

島津 哲也



【プロフィール】

生年月日：1972年4月12日

家族構成：妻、息子2人

趣味：ウォーキング、ドライブ

経歴：大江小⇒白川中⇒市立商業(現：千原台高校)⇒九州電力

【連絡先】

〒860-0061

熊本市西区上高橋2丁目13-33ハイツ高幸14号

TEL (096) 288-3892

FAX (096) 288-3893

メール shima-z.footwork@tsm.bbq.jp

龍伝説

『ビッグボス新庄剛志』がプロ野球に帰ってきた！

皆さんもご存じの通り、今シーズンから北海道日本ハムファイターズの監督に就任された新庄剛志。

選手時代から派手なパフォーマンスでプロ野球ファンを存分に楽しませてくれた印象が強く、記録より記憶に残る選手と言われがちだが、日本球界14年、メジャー3年活躍し、ゴールデングラブ10回受賞、日本人野手初のメジャーリーガーで、阪神タイガースでは先発4番の最年少記録(21歳8か月)を持つ素晴らしい選手だ。また人前では見せない影の努力家であったところも素敵である。

今期も登録名を『ビッグボス』なんとも彼らしい斬新な取り組みだが、間違いなく思い付きではなく、計算されたものだと感じている。私が最も期待しているのが、入団5年目の清宮幸太郎選手である。高校時代から「西の村上(現ヤクルト)、東の清宮」と言われ、入団当初から期待はされていたがなかなか結果が出ず、昨年は故障もあったと報道された。ビッグボスも清宮選手を開花させて戦力アップしようと思っているはず。

ビッグボスは優勝なんか目指さないと公言していたが何が狙いのだろうか。監督というリーダーが発した言葉の真の意味が選手やコーチに伝われば、自ずと結果がついてくる。今後もビッグボスのパフォーマンスとともに勝負に対するリーダーシップとコミュニケーション力にも注目していきたい。